



特集

平成28年度  
当初予算の概要をお知らせします .....P.2

## 歳入

### 市税

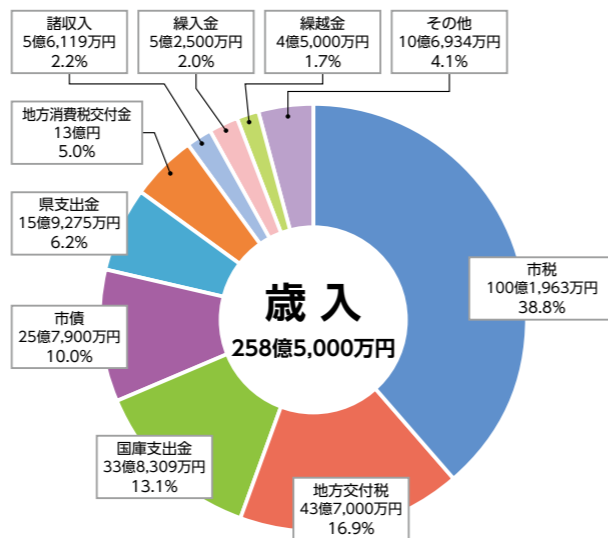
新増築家屋の増加による固定資産税や、税率引き上げなどによる軽自動車税で増収が見込めるものの、法人税割の税率引き下げの影響による法人市民税やその他の税目の減収が見込まれることから、前年度比421万円の微減となりました。

### 市債

後年度の元利償還金について地方交付税措置のあるものを優先的に活用し、市債依存度の減少を図った結果、前年度より2億680万円の減(△7.4%)となりました。

### 繰入金

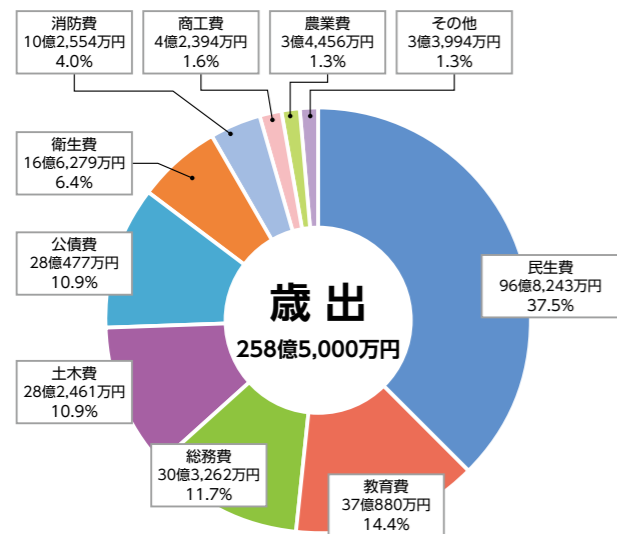
財源不足を補うため、財政調整基金から4億円、また、定年退職者の退職金に対応するため、職員退職手当基金から1億円計上するとともに、特定の事業に充てるため、ふるさとづくり基金から2,500万円を措置しています。



### 用語解説

- 市税…市民税、固定資産税などの税金
- 地方交付税…市町村の財政力などに応じて国税の一部が配分されるもの
- 国庫(県)支出金…国(県)からの負担金、補助金、委託金
- 市債…市の借入金(借金)
- 地方消費税交付金…消費税のうち、一定割合が国から県を通じて配分されるもの
- 繰入金…基金(積立金)の取り崩しなど
- 繰越金…前年度からの繰越金

## 歳入と歳出の特徴



### 用語解説

- 民生費…児童・高齢者・障害者福祉、生活保護などの経費
- 教育費…学校教育、生涯学習などの経費
- 総務費…庁舎管理、戸籍、徴税、選挙などの全般的な事務事業の経費
- 土木費…道路、河川、公園の整備などの経費
- 公債費…借入金(市債)の返済金と利子
- 衛生費…疾病予防、健康増進、ごみ処理などの経費
- 消費費…消防活動、災害対策などの経費
- 農工費…商工業、観光振興などの経費
- 農業費…農業振興、生産基盤整備などの経費

## 歳出

### 民生費

保育所運営費負担金や、障害者自立支援給付費の増加などにより、前年度より3億3,202万円の増(+3.6%)となりました。

### 教育費

忍・行田公民館整備費や学校給食センター施設設備改修費などにより、前年度より3億6,158万円の増(+10.8%)となりました。

### 総務費

秩父鉄道新駅整備事業に関する負担金などによる事業費の増があるものの、選挙執行費やマイナンバー制度対応関連経費などの減により、前年度より4,661万円の減(△1.5%)となりました。

### 土木費

秩父鉄道新駅設置に伴う道路整備費などの増があるものの、その他道路改良費、橋りょう新設改良費などの減少により、全体としては前年度より3,824万円の減(△1.3%)となりました。

# 当初予算の概要をお知らせします

平成28年度

わが国の人口減少が急速に進む中、国では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「人口減少」と「地域経済の縮小」の克服に取り組むとともに、長年の懸案である少子高齢化対策として「戦後最大GDP 600兆円」、「希望出生率1.8」、「介護離職ゼロ」という目標を掲げた新たな「三本の矢」を打ち、「億総活躍社会」の実現を図っていくこととしています。一方、地方においては財政源確保が厳しい中、人口減少の克服や地方創生に向け、「地方版総合戦略」に基づく個性・独自性を生かした施策を待ったなしで推し進めていく必要があります。

こうした状況の中で編成した本市の平成28年度予算は、限られた財源を有効に活用するため、事務事業の見直しによるコスト縮減や事業の選択と集中を図り、「行田市版骨太の方針」の3つの柱である「人口減少対策」、「安心安全の確保」、「魅力あるまちの創出」を推進する重点政策に財源を優先的に配分しました。

厳しい財政状況ではありますが、「行田創生」へ向け、具現化した施策を力強く実行するための予算となっています。市民の皆さんと手を携え、明日の「笑顔あふれる元気な行田」を切り開いていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

## 一般会計 歳入歳出

**258億5,000万円** (前年度比△0.1%、3,000万円の減)

### 会計別の当初予算額

会計名	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	258億5,000万円	258億8,000万円	△3,000万円	△0.1	
特別会計	国保	107億8,027万円	109億3,026万円	△1億4,999万円	△1.4
	下水道	23億7,517万円	21億6,319万円	2億1,198万円	9.8
	交通災害共済	2,985万円	3,032万円	△47万円	△1.6
	介護保険	58億5,749万円	55億7,408万円	2億8,341万円	5.1
	南河原地区簡易水道	1億3,877万円	1億3,288万円	589万円	4.4
	後期高齢者医療	7億9,966万円	7億6,311万円	3,655万円	4.8
小計	199億8,121万円	195億9,384万円	3億8,737万円	2.0	
公営企業会計(上水道)	24億1,882万円	25億2,484万円	△1億601万円	△4.2	
合計	482億5,003万円	479億9,868万円	2億5,136万円	0.5	

1万円未満を四捨五入しているため、小計、合計、増減額が合わないことがあります。

平成28年度の当初予算は限られた財源を有効に活用するため、引き続き事務事業の見直しによるコスト縮減や事業の選択と集中を図り、平成27年12月策定の「行田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図りながら、「行田市版骨太の方針」に定める施策に重点的に配分しました。



## 子育て環境の充実

- 子育て世帯定住促進事業 4,740万円  
子育て世帯が住宅を取得した場合に、奨励金や商品券の支給を行い、定住化の促進を図ります。
- 子ども医療費支給事業 2億5,000万円  
中学校卒業までの通院費用と入院費用の無料化を継続します。
- ☆多子世帯給食費給付事業 2,500万円  
市立小・中学校または特別支援学校に在籍している子どもを3人以上養育している保護者に対し、3人目以降の子どもについて学校給食費の補助(無償化)を実施します。
- ☆4カ月児健診個別健診事業 436万円  
子育て世帯の利便性向上を図るため、医療機関への委託による個別方式で実施します。

## 人口減少対策

## 特色ある教育の推進

- 小中学校英語活動推進事業 5,034万円  
ネイティブの英語指導助手(ALT)を配置し、小・中学校全学年で英語活動を実施します。
- 少人数学級編制事業 1億2,800万円  
市費負担教職員の任用により、小・中学校全学年について、国・県の基準を上回る35人以下学級とします。
- ☆パワーアップサポーター配置事業 1,100万円  
教員の指導法に対して指導・助言ができるベテランの非常勤講師を市内小学校へ配置し、学力の向上を図ります。
- 小中学校トイレ改修事業 4億9,940万円  
平成25年度より小・中学校のトイレを計画的に改修しています。平成28年度は、下忍・泉・桜ヶ丘・南河原小学校の設計および荒木・埼玉・星宮・太田西・太田東小学校の工事を実施します。

## 企業誘致などによる雇用環境の創出

- ☆創業者支援助成事業 720万円  
Uターン創業支援、後継者支援、第二創業支援により地域経済の活性化を図ります。
- 起業家支援助成事業 1,357万円  
市内の空き店舗等を利用する新規起業者に、家賃および改装に要した費用の助成を行います。
- 企業立地促進事業 1億6,302万円  
優遇措置などにより企業が進出しやすい環境を整備し、優良企業の誘致や雇用の創出を図ります。
- エコノミックガーデニング推進事業 1,999万円  
事業拡大における設備投資への補助や、企業情報交流サイトの運営など、地元中小企業が活躍できるビジネス環境を創出します。

☆印は新規事業

# 平成28年度の

# 主な施策と予算額



## 適切なインフラの整備

- 秩父鉄道新駅設置に伴う整備事業 1億8,586万円  
秩父鉄道の持田-熊谷駅の間への新駅および道路などを整備します。
- 総合公園整備事業 1億5,600万円  
総合公園プール跡地への多目的グラウンドの整備などを行います。
- 排水路等整備事業 1億3,605万円  
側溝や排水路の改良工事の他、西新町などの出水対策を行います。

## 地域づくりの推進

- 安心生活創造事業 442万円  
市民が地域で支え合う「いきいき元気サポート制度」を引き続き実施します。
- 循環バス運行事業 7,921万円  
公共交通機関の利便性を確保するため、市内6コースの運行を維持します。
- 市民活動サポートセンター事業 211万円  
市民活動サポートセンターを中心に協働のまちづくりを推進します。

## 安心安全の確保

## 防災体制の強化

- 木造住宅耐震改修等補助事業 65万円  
昭和56年以前建築の木造住宅の耐震診断・耐震改修費用の一部を補助します。
- 老朽空き家等解体補助事業 100万円  
老朽化した空き家の解体を促進するため、工事費用の一部を補助します。
- 消防施設整備事業 7,763万円  
災害対応特殊救急自動車更新、消防団庁舎の改修等を行います。
- ☆衛星系防災行政無線更新事業 1,160万円  
地域衛星通信ネットワークを利用した衛星系防災行政無線の再整備を実施し、災害時の連絡体制の確保を図ります。



## その他の施策

- ふるさと納税促進事業 564万円  
クレジットカード決済の導入や記念品の充実などにより、ふるさと納税を促進します。
- ☆斎場火葬炉改修事業 2,500万円  
老朽化した斎場の火葬炉を順次更新します。
- ☆忍・行田公民館整備事業 3億8,500万円  
老朽化した忍・行田公民館の建て替えを実施します。

## 賑わいある都市拠点の整備

- 行田らしいまち並みづくりと賑わい創出事業 8,847万円  
行田市駅周辺における地域資源を生かしたまち並み景観づくりを実施し、にぎわいの創出を図ります。
- ふるさとづくり事業 2,509万円  
足袋蔵などの歴史的建築物の改修・活用事業に対して助成を行います。
- JR行田駅前広場周辺再整備事業 875万円  
南の玄関口として魅力ある駅前を実現するため、一体的な整備を行います。
- 産業交流拠点整備事業 961万円  
多くの方が交流する拠点として、道の駅を基本とする多機能な複合施設を整備します。

## 地域資源などの活用による交流人口の拡大

- 観光客誘致推進事業 4,000万円  
「忍城おもてなし甲冑隊」による観光PR活動や観光案内所の運営などにより、観光客の誘致を促進します。
- ☆国登録有形民俗文化財資料整備事業 303万円  
行田の基幹産業であった足袋産業に関する資料整理と調査を行います。
- 移住したくなる行田のプロモーション事業 40万円  
街コンイベントなどの実施により、定住化の促進を図ります。
- ☆ほくさいプロモーション事業 34万円  
北埼玉地域(行田・加須・羽生)の地域資源を生かし、広域的な観光・婚活ツアーなどを実施します。

## 健康づくりの推進

- 市民けんこう大学開催事業 59万円  
地域への健康づくり意識普及の原動力となる人材を育成します。
- 健康づくりチャレンジポイント事業 70万円  
健康づくり事業への参加に対するポイント制度により、活動参加を促進します。
- 禁煙チャレンジ応援プラン助成事業 52万円  
禁煙外来治療の受診者に対し、診療費および薬剤費の一部を助成します。
- 薬局を拠点とした健康づくり事業 114万円  
市内の薬局において糖尿病検査および禁煙サポートを実施します。

## 魅力あるまちの創出

▶問い合わせ 財政課財政担当(内線325)

## 秩父鉄道本線新駅の名称が「ソシオ流通センター駅」に決定しました

平成29年3月に開業予定の秩父鉄道秩父本線新駅(持田—熊谷駅間)の名称を募集したところ、95件の応募をいただきました。

本市と熊谷市への応募分を合わせて、両市および秩父鉄道株式会社と協議・選考を行った結果、新駅の名称は「ソシオ流通センター駅」に決定しました。

なお、ご応募いただいた方の中から、抽選により10人の方に記念品を送付しました。

※「ソシオ」とは、協同組合熊谷流通センターの愛称です。



▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線308)

## 平成27年国勢調査の人口速報が公表されました

平成27年10月1日に実施した国勢調査について、総務省統計局から人口速報が公表されましたのでお知らせします。平成22年に実施した調査との比較は次のとおりです。なお、平成27年国勢調査の人口・世帯数は速報ですので、後日公表される確定数値とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

	平成22年国勢調査	平成27年国勢調査
人口 (行田市)	85,786人	82,142人
(埼玉県)	7,194,556人	7,261,271人
(全国)	128,057,352人	127,110,047人
世帯数 (行田市)	30,630世帯	30,995世帯
(埼玉県)	2,841,595世帯	2,968,978世帯
(全国)	51,950,504世帯	53,403,226世帯

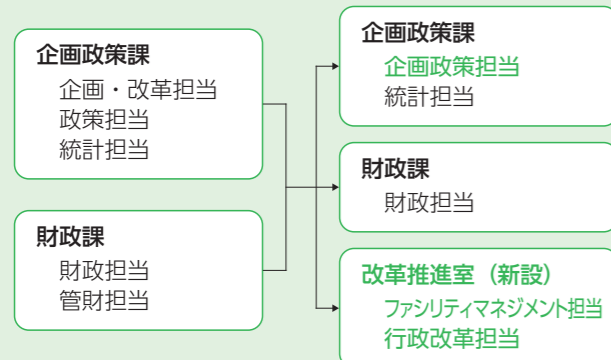
【総務省統計局のホームページ】 <http://www.stat.go.jp/>

▶問い合わせ 企画政策課統計担当(内線310)

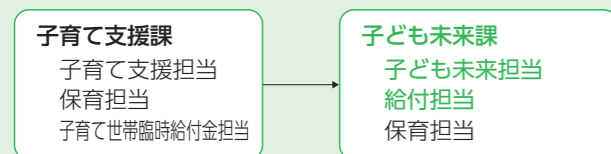
## 4月1日から市役所の組織が変わりました

社会情勢の変化に伴う新たな行政需要や重要課題に適切に対応するとともに、効率的かつ効果的な事業の推進を図るため、市役所の組織を一部変更しました。

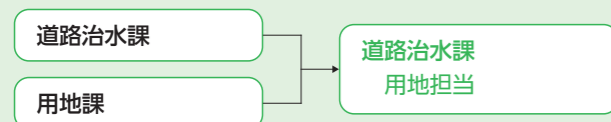
### ▶課の再編、室の新設



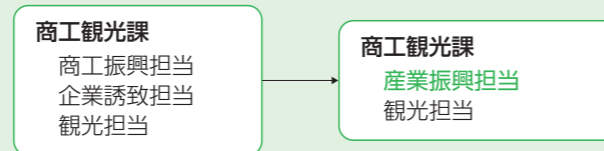
### ▶課名の変更、担当の再編



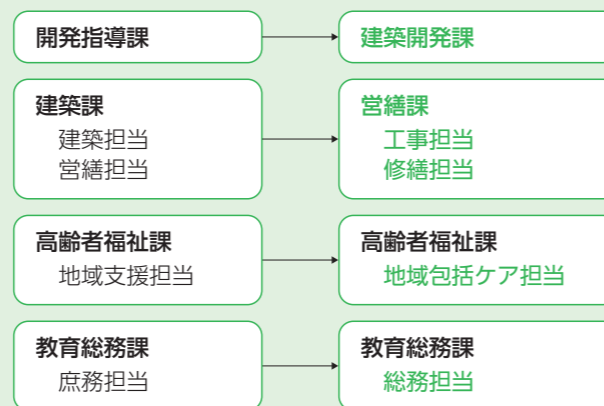
### ▶課の統合



### ▶担当の統合



### ▶課名・担当名の変更



※組織改正に伴い、地方庁舎2階にありました「市営住宅入居サービスセンター」が同庁舎3階へ、「用地担当」は道路治水課として同庁舎2階へ、また、本庁舎にありました「健康づくり支援担当」は、保健センターへ移転しました。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線311)

## ～笑顔あふれる元気な行田を目指して～

## 新たな「子育て世帯定住促進奨励金制度」が始まります

子育て世帯の住宅取得を応援するため、平成25年度から平成27年度までの3年間の期間限定で実施していた奨励金制度の期間を延長し、4月から新しい内容でスタートします。

これまでの奨励金に加え、「三世同居・近居奨励金」が新たに加わり、奨励金が3種類に拡充します。市外から転入した子育て世帯が1年以内に住宅を取得した場合、最高で60万円、市内在住の子育て世帯が住宅を取得した場合、最高で40万円の奨励金を交付します。

### 「三世同居・近居奨励金」

子育て世代が抱える子育ての不安や親世代が抱える生活上の不安など、三世が同居や近居をすることで、親世帯と子育て世帯がお互いに支え合うことにより、子育て環境の充実を図ることを目的としています。

### ▶奨励金の内容

名称	対象	金額
転入者住宅取得奨励金	1年以上市外に居住し、転入から1年以内に住宅を取得した子育て世帯	住宅取得価格の5%以内 (交付限度額20万円)
市内事業者施工奨励金	市内事業者の施工による住宅を取得した子育て世帯	住宅取得価格の5%以内 (交付限度額20万円)
三世同居・近居奨励金	住宅を取得し、親世帯と同居、または近居する子育て世帯	住宅取得価格の5%以内 (交付限度額20万円)

※親世帯とは、子育て世帯の世帯主または配偶者の一親等以内の直系尊属で構成される世帯です。

※近居とは、子育て世帯と親世帯が市内に居住することです。

※奨励金の一部は市内共通商品券で交付します。

### ▶対象となる世帯

- ・中学生以下の子を養育する世帯
- ・出産予定(妊娠22週以後)の方がいる世帯

### ▶対象となる住宅

- ・一戸建て
- ・店舗などの併用住宅(住宅部分が2分の1以上)

※マンションなどの集合住宅や中古住宅の場合は、「転入者住宅取得奨励金」、「三世同居・近居奨励金」が該当となります。

### ▶交付条件

- ・本市に住民登録があり、住宅取得後、継続して5年以上居住すること
- ・住宅の所有権を登記していること
- ・市税などを滞納していないこと
- ・住宅取得(建物の権利保存登記)後、1年以内であること

### ▶事業期間

4月1日～平成31年3月31日

※期間内に申請しない場合は、本制度の対象となりませんのでご注意ください。

### ▶申請方法

企画政策課で配布している申請書類(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、同課に持参してください。

### ▶その他

市ホームページにも制度内容の詳細を掲載しています。

▶問い合わせ 同課企画政策担当(内線311)



## 市内葬祭事業者および一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会と災害時における支援協力に関する協定を締結しました

市では市民生活に欠かすことのできない事柄について、これまでに54社の民間企業などと協定を締結してきました。

そして2月19日には、一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会および市内の葬祭事業者9社と災害時における支援協力に関する協定を締結しました。この協定は、災害時において被災者や遺族の心理的な負担の軽減を図り、市民生活の迅速な復興を図ることを目的とし、今回協定を締結した事業者の協力のもと、災害により亡くなられた方の遺体安置や搬送を行っていただく内容となっています。

- ・(株)ダイリン
- ・(株)ヨコカワ行田セレモニー
- ・サンアイ(有)
- ・たぞえ葬祭
- ・特定非営利活動法人つばき
- ・白蓮社のぐち
- ・(有)山海物産
- ・(有)尋商



▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

### 【締結先葬祭事業者】

- ・一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
- ・アルファクラブ武蔵野(株)

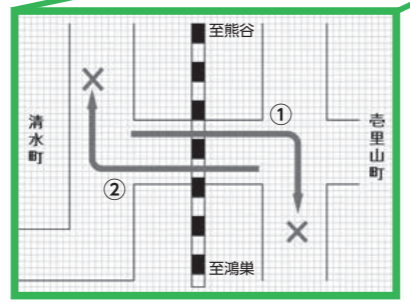
## 壱里山町と清水町を結ぶ踏切の前後で規制が始まりました

壱里山町と清水町を結ぶ踏切の前後において、踏切内での車両の滞留防止のため指定方向外進行禁止の交通規制が始まりました。これにより壱里山町および清水町から踏切を横断した直後の右折が禁止となります。円滑な車両通行および踏切周辺の交通事故防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

また、今年度は同踏切の清水町側の道路改良工事を行い、より快適な車両通行を目指します。



### ②壱里山町→清水町

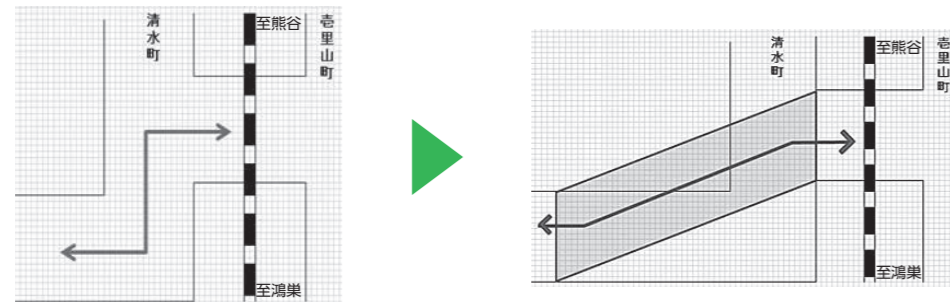


踏切横断直後の右折が禁止となります

### ①清水町→壱里山町



### ▼清水町地内道路改良イメージ



▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)、行田警察署☎553-0110

## 安心安全なまちを目指して、防犯力を強化

### 行田警察署、行田市自治会連合会と「行田市犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結



昨年9月、熊谷市で6人の尊い命が奪われた事件が発生しました。市では、この事件を教訓に、改めて行田警察署や行田市自治会連合会と協議を重ね、それぞれの役割を明確にした協定を3月9日に締結しました。

この協定は、市民の皆さんの生命や財産を脅かす事案が発生した場合、行田警察署からの情報を基に、これまで運用していた防災行政無線や安全・安心情報メールを積極的に活用してより一層速やかに情報配信するとともに、行田市自治会連合会にも協力をいただき、広く市民の皆さんに情報配信するものです。

### 携帯電話を利用している皆さんは、安全・安心情報メール配信サービスにご登録ください。

#### ▶配信する情報

【犯罪・不審者情報】子どもや女性を狙った犯罪情報、街頭犯罪情報、振り込め詐欺情報、不審者情報など

【防災・危機管理情報】地震・台風などの防災情報、健康被害の予防に関する情報など

【火災情報】火災発生地、火災の内容など

▶登録方法 配信を希望する方は、事前にドメイン「@mpme.jp」および「@city.gyoda.lg.jp」が受信できるように設定して、携帯電話またはパソコンから次のメールアドレスへ空メールを送信してください。利用者登録用URLが返信されますので、アクセスし登録を行ってください。

### 【犯罪・不審者、防災・危機管理情報】

gyoda.bouhan@mpme.jp



### 【火災情報】

gyoda.kasai@mpme.jp



### ▶注意

- ・登録料および情報は無料ですが、インターネット接続やEメールの受信などにかかる費用は、利用者の負担になります。
- ・夜間にメールが配信される可能性があります。
- ・皆さんの防犯対策に役立てていただくことを目的としています。被害者のプライバシーや捜査などに支障のある内容は、配信を見合わせる場合があります。
- ・機種により利用できない場合があります。登録フォームにアクセスできない機種での登録、登録内容の変更、登録の解除を希望の方は、防災安全課防犯対策担当へご連絡ください。

▶その他 防犯に関しては埼玉県警察のメールマガジン「犯罪情報官NEWS」、防災に関しては埼玉県が配信している「埼玉県防災情報メール」もあります。併せてご活用ください。

▶問い合わせ 同課防犯対策担当(内線283)



会社のPRやイメージアップにご活用ください

## 市ホームページに広告を載せませんか

市では、市ホームページ(トップページ)を広告媒体として活用することにより、財源を確保し、市民サービスの向上および地域経済の活性化を図るため、バナー広告を募集しています。バナー広告とは、市ホームページ内に表示される有料広告で、広告主の指定するホームページにリンクするものです。

ホームページを開設している企業、事業所、自営業を営む皆さん、月平均7万6,000件のアクセスがある市ホームページにぜひ広告を掲載してみませんか。

▶掲載位置 市ホームページのトップページ下段

▶規 格

【サイズ】縦60ピクセル×横120ピクセル

【形式】G I F (アニメ不可)、J P E GまたはP N G

【容量】6キロバイト以内

▶掲載期間 1カ月単位

▶申し込み 次の広告代理店に電話、F A X、Eメールで申し込みください。

※広告料や空き枠数など詳細は広告代理店に問い合わせください。

・ 広告代理店名：株式会社ホープ

・ 住所：福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7階

・ 電話：092-716-1402

・ F A X：092-716-1404

・ Eメール：info@zaigenkakuho.com

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



ここに広告が掲載されます。

## 広報ビデオの貸し出しを行っています

市では、1年間の主な行事や出来事を収録した広報ビデオ(DVD形式)を毎年作成しています。このビデオは約25分で広報広聴課の他、市立図書館で借りることができます。ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 同課広報広聴担当(内線318)

## ごみゼロ運動を実施します

生活環境の美化を図るため、全市民参加の市内一斉清掃(ごみゼロ運動)を行います。各地区衛生協会の皆さんのご協力をお願いします。

▶日 時 4月17日(日)午前8時~10時

※悪天候の場合は24日(日)。なお、悪天候などにより中止する場合は午前6時30分に防災行政無線でお知らせします。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当☎556-9530

## 起業家を応援します

空き店舗を賃借し、新たに事業を開始する方に、家賃ならびに出店に当たった改装費用の一部を助成する「起業家支援事業」の受け付けを4月1日(金)から開始しました。支給要件や助成内容については、商工観光課へ問い合わせください。

なお、年度の途中で予算に達した場合は受け付けを終了します。

▶問い合わせ 同課産業振興担当(内線383)



## 行田市バスターミナル観光案内所がオープンします

市では、ポタリング(自転車による散歩)を観光戦略と位置付け、埼玉県と協働で「川のまると再生プロジェクト」によりサイクリングロードなどを整備しました。また、観光資源が市内各所に点在しているため、鉄道などを利用して訪れた観光客が快適に市内を回遊できるようにレンタサイクルの貸し出しも行っています。

4月2日(土)には、まちなかの新たな観光案内拠点として、またポタリングの拠点として、「行田市バスターミナル観光案内所」がオープンします。同観光案内所では、本市の観光名所やご当地グルメのパンフレットを置くとともに、常駐のスタッフがきめ細かに観光案内を行います。また、ポタリングを安心して楽しめるように、空気入れの設置など万全のサポート体制で皆さんをお迎えます。

なお、4月2日の午前10時30分からオープニングセレモニーを行います。ぜひ、ご利用ください。

▶開館時間 午前9時~午後4時

▶休 館 日 年末年始(12月29日~翌年1月3日)

▶住 所 本丸3-5

▶電話番号 554-8820

▶F A X 554-8821

▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線382)



▼申し込み・問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線382)

行田市は、豊かな自然と歴史が息づくまちで、歴史散策や自然散策を楽しむ観光客が増えています。行田市観光ボランティア会では、多くの皆さんに行田の魅力を紹介する「観光ボランティア会員」を募集しています。なお、入会した方には、勉強会を予定していますので、興味のある方は気軽に問い合わせください。会員となって、一緒に本市の観光を盛り上げてみませんか。

行田観光ボランティア会員を募集します

## 行田市産業交流拠点(道の駅)整備基本計画検討委員会の委員を募集します

市では、平成27年度から地域経済の活性化、異業種間の連携・交流による産業の振興を図るため、道の駅を核とした「地域商圏を生かした広域交流拠点の整備」に向けた調査・研究を行ってきました。平成28年度では、整備基本計画を策定するに当たり、市民の皆さんや学識経験者などで構成する委員会を設置します。そこで、市民の皆さんから委員を募集します。

▶応募資格 市内在住で、産業交流・産業振興、道の駅に関心があり、平日の夜または土・日曜日に開催する会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

(1) 応募日現在、既に本市の他の審議会などの委員になっている方

(2) 市職員および市議会議員

▶募集人数 2人

▶任 期 委嘱した日から計画の策定が完了するまで(平成29年3月までを予定)

▶応募方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由、本市における産業交流・産業振興、道の駅に関する考え(400字程度)を記入した書類(様式自由)を5月6日(金)(必着)までに、持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp

▶選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員に通知します。

▶問い合わせ 同課産業振興担当(内線384)

③予約した日に保険証と承認決定通知書を持参し、検査を受けてください(当日は、自己負担額を医療機関にお支払いください)。

※人間ドックと脳ドックを別々に受検する場合、後日受検する検査の助成については、事前申請は不要です。  
この場合、窓口で検査料の全額を支払っていただいた後、保険証、人間ドックなどの領収書の原本、検査結果表の原本、預金通帳、印鑑、特定健康診査受診券(40歳以上の方、人間ドックの場合のみ)を持参の上、検査日から3カ月以内に申請してください。

【指定医療機関以外で受検する場合】

- ①医療機関で検査を受け、検査費用を全額支払ってください。
- ②保険証、人間ドックなどの領収書の原本、検査結果表の原本、預金通帳、印鑑(朱肉を使用するもの)、特定健康診査受診券(40歳以上の方、人間ドック・併診ドックの場合のみ)を持参の上、受検日から3カ月以内に申請してください。  
※助成には、市で定める以下の検査項目を満たすことが必要です。なお、領収書と検査結果表は、写しを取らせていただきます。
- ③助成額を指定の口座に振り込みます。

▶検査項目

【人間ドック】 初診検査、血液一般検査(貧血・血液病など)、血液生化学検査(肝機能・腎機能・循環器機能)、尿検査(腎機能・肝機能・糖尿病)、便検査(消化器機能)、レントゲン検査(胸部・食道・胃)、心電図検査(循環器機能)、超音波検査

※レントゲン検査における(食道・胃)については、レントゲン検査もしくは胃カメラの選択となります。

【脳ドック】 問診、血圧測定、MRI(MR断層検査)、MRA(MR血管検査)

【併診ドック】 人間ドックと脳ドックを合わせた検査項目

※人間ドックにおいて、胃カメラを選択した場合や、上記検査項目以外の検査を希望する場合には、別途追加料金が発生する場合がありますので医療機関にご確認ください。

▶指定医療機関

【人間ドック】

医療機関名	所在地	電話番号
いわね内科クリニック	佐間2-16-31	554-1313
川島胃腸科	佐間1-18-39	553-0001
行田協立診療所	本丸18-3	556-4581
行田中央総合病院健康管理センター	富士見町2-17-17	553-2426
栗原医院	本丸11-35	556-2272
壮幸会行田総合病院	持田376	552-1111
ハピネス診療所	長野7296-1	559-0082
松原医院	長野1-31-10	553-6700
やまかわ内科クリニック	壱里山町18-6 マルオカビル2階	564-1488

【脳ドック】

医療機関名	所在地	電話番号
石井クリニック	下忍1089-1	555-3519
行田中央総合病院健康管理センター	富士見町2-17-17	553-2426
壮幸会行田総合病院	持田376	552-1111

※休診日などは医療機関へご確認ください。

▶問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271)または医療担当(内線226)

# 人間ドック・脳ドック 検査料助成制度が変わります

国民健康保険および後期高齢者医療保険の人間ドックなどの助成対象が、市内の指定医療機関だけでなく、市外の医療機関などにも拡大されます。また、助成金額や助成方法も変更されますのでご注意ください。

▶主な変更点

•対象となる医療機関が拡大

市内指定医療機関以外の医療機関で、平成28年4月1日以降に受けた検査が助成対象となります。なお、指定医療機関以外での検査については、費用を全額支払った後、検査日から3カ月以内に申請することにより、助成します。

•人間ドックの助成金額を28,000円に引き上げ

•人間ドックと脳ドックを別々に受検する場合、助成の上限額を設定

人間ドックと脳ドックを別々に受検する場合、併診ドックと同額の40,000円(消費税を除く)が助成上限額となります。また、後日受検する検査の助成については、指定医療機関の場合であっても、窓口で検査料の全額を支払っていただいた後、申請により助成金額を口座に振り込みます。

•人間ドック・併診ドックと特定健康診査が、選択制に(40歳以上の方が対象)

人間ドック・併診ドックを受けた方は、後日、特定健康診査を受けられなくなります。また、特定健康診査を受けた方は、後日、人間ドック・併診ドックを受けられなくなります。

※両方を受けてしまった場合、特定健康診査の費用(9,482円～12,560円)を返還していただきます。

※後期高齢者の方の健康診査も同様となります。

▶対象 次の条件を全て満たしている方

【行田市国民健康保険】

- ・行田市国民健康保険の被保険者で、ドック受検日において、加入してから4カ月以上経過している方
- ・ドック受検日において、満35歳以上の方
- ・国民健康保険税が課税されていて、国保税を完納している世帯の方

【後期高齢者医療保険】

- ・埼玉県後期高齢者医療制度の被保険者で、市内に住所を有する方
- ・後期高齢者医療保険料を完納している方

▶検査種別 人間ドック、脳ドックおよび併診ドック

▶助成金額

【指定医療機関の場合】

種類	検査料	助成金	自己負担額
人間ドック	39,960円	28,000円	11,960円
脳ドック	医療機関が定める額	20,000円	検査料から20,000円を控除した額
併診ドック	医療機関が定める額	40,000円	検査料から40,000円を控除した額

※人間ドックと脳ドックを同じ医療機関で同時に受検する場合は、併診ドック扱いとなります。

【指定医療機関以外の場合】

種類	検査料	助成金
人間ドック	医療機関が定める額	28,000円
脳ドック	医療機関が定める額	20,000円
併診ドック	医療機関が定める額	40,000円

※検査費用(消費税を除く)が助成金額を下回った場合は、検査費用(消費税を除く)が助成の上限額となります。

▶申込方法

【指定医療機関で受検する場合】

- ①受検する指定医療機関に予約してください。
- ②保険年金課で申請書を提出し、承認決定通知書を受け取ってください。  
※申請の際には印鑑、保険証、特定健康診査受診券(40歳以上の方、人間ドック・併診ドックの場合のみ)をご持参ください。  
※必ず事前申請が必要です。ドック受検後は申請できません。



▼問い合わせ 学校指導担当 ☎5556  
| 8316 または教育  
| 研修センター ☎5561  
6458



▼対象 小・中学生およびその保護者など

▼Eメールアドレス  
yuuik@city.gyoda.lg.jp

▼電話番号 0120-279-874

▼利用時間 午前8時30分  
〜午後6時(土・日曜日、  
祝日を除く)

「いじめを受けていたら、  
い」と感じていたら、すぐ  
に「いじめそっだんホットラ  
イン」をご利用ください。

ひとりでもかかえこまないで  
いじめそっだん  
ホットライン  
開設中

いじめそっだん  
ホットライン  
開設中

## お子さんの発達の悩みを ご相談ください

教育研修センターでは、4月から早期療育事業「ステップ」教室を新たに開設しました。専門的な知識を持つ支援員が、発達に気になるお子さんの個別療育や家族への支援を行います。発達や子育てでお悩みのことがありましたら、まずは電話でご相談ください。

- ▶相談電話番号 556—6458
- ▶受付時間 午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶対象 就学前(年長)から小学1年生程度までの子どもやその保護者
- ▶問い合わせ 教育研修センター早期療育担当 ☎556—6458



## 南小学校校舎内に「南第一学童保育室」 がオープンしました

学童保育室は、放課後の時間帯に保護者が就労などで不在となる家庭のお子さんを預かる施設です。

このたび、保護者の学童保育室のニーズに対応するため、南小学校校舎内に新たな学童保育室を開室しました。この新たな学童保育室の開室により、市内の学童保育室は公設・民設合わせて15室となります。

- ▶名称 南第一学童保育室
- ▶住所 佐間1-25-4 南小学校校舎内
- ▶開室時間 【学校授業日】放課後～午後7時  
【長期休業日など】午前7時30分～午後7時
- ▶定員 40人
- ▶学区 原則として南小学校区のお子さん
- ▶その他
  - ・現在の南学童保育室は「南第二学童保育室」へ名称を変更します。なお、電話番号などに変更はありません。
  - ・原則として南第一学童保育室は低学年、南第二学童保育室は中・高学年のお子さんを中心に受け入れを行います。
  - ・入室については、子ども未来課へ問い合わせください(申請書類の締切日は入室月の前月15日です)。
- ▶問い合わせ 同課子ども未来担当(内線262)

## 建築物・屋外広告物などの 安全点検の実施をお願いします

建築物の外壁は、年数が経過すると老朽化し、ひび割れや浮き上がり、腐食などが発生します。そのまま放置すると、外壁の落下により思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。また、屋外広告物は、雨風、強い日差しなどの厳しい環境にさらされるため、表面上はきれいな看板に見えても、内部で腐食が進み、落下や倒壊する恐れがあります。

建築物や屋外広告物の所有者ならびに管理者の方は、日頃から外壁のひび割れ、老朽化、さびや破損、部品の有無、照明装置などを点検し、適切な処置を行うことで、安全管理を徹底してください。

- ▶問い合わせ 建築開発課建築指導担当 ☎550—1551 または管理課管理担当 ☎550—1552



## 年金生活者等支援 臨時福祉給付金(高齢者向け)の 申請を忘れずに

「市報ぎょうだ」3月号でお知らせした年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)の申請方法について詳細が決まりました。期限を過ぎると申請ができなくなりますので、必ず申請してください。

- ▶受付期間 4月5日(火)～8月1日(月)  
※8月1日までに申請書を提出しない場合は、給付金を受けられませんのでご注意ください。
- ▶申請書について 3月下旬に、支給対象と思われる方に給付金申請に関する書類を郵送しました。同封の申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて、福祉課に持参もしくは返信用封筒で郵送してください。
- ▶問い合わせ 給付金制度については、厚生労働省専用ダイヤル ☎0570—037—192、申請方法については同課臨時福祉給付金担当(内線458)



## 平成28年度 第16回・子育てサポーター養成講座受講生募集

地域ぐるみの子育て支援活動に、自らの子育て体験を生かしたいという意志を持つ方が、実践活動(子育てサポーター活動や子育てサロンスタッフなど)を推進するための知識と技量を高める研修講座です。また、行田市ファミリー・サポート・センターの会員としての資質を磨く機会となっていますので、ぜひご応募ください。

日時	場所	内容	講師
5月24日(火) 午前10時～11時45分	中央公民館 第1学習室 (「みらい」内)	・開講式 ・開講記念講演 「今日の社会事情と子育て支援」	関根正昌さん (埼玉新聞社取締役編集局長)
5月31日(火) 午後2時～3時30分		・講義 「『食』について一子育てサポーターとして知っておきたいこと」	川島治さん (行田中央総合病院院長)
6月7日(火) 午前10時～11時30分		・講義 「乳幼児と音楽」	志村洋子さん (埼玉大学名誉教授)
6月14日(火) 午前10時～11時30分	「行田グリーンアリーナ」 2階研修室	・講義、実技 「子どもの発達とリズムあそび」	星永さん (前埼玉県立大学教授)
6月21日(火) 午前10時～11時30分		・講義、実技 「子どもの救急対応」	行田市消防署職員
6月28日(火) 午前10時～11時30分	「みらい」 文化ホール	・公開講座 「ミュージカル“かえるのぼうけん”」	がらがらどん
7月5日(火) 午前10時～正午	中央公民館 第1学習室 (「みらい」内)	・講義 「子育て応援訪問について学んでおきたいこと」 ・交流会 ・閉講式(修了証授与)	行田市保健センター 職員

- ▶対象 子育てサポーターまたは子育てサロンスタッフとしての基礎知識を学び、広く地域社会に貢献したいと願う、子ども好きで健康な方
- ▶募集人数 100人(平成27年度以前の修了者の再受講も可、年齢・性別は問いません)
- ▶受講料 無料
- ▶主催 行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田
- ▶共催 埼玉県家庭教育振興協議会
- ▶申し込み ひとつくり支援課、社会福祉協議会、NPO法人子育てネット行田事務局で配布している所定の申込書に必要事項を記入の上、5月17日(火)(必着)までに持参、郵送、FAXのいずれかの方法で申し込みください。
  - ・ひとつくり支援課【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20【FAX】556-0770
  - ・社会福祉協議会【郵送】〒361-0002 行田市酒巻1737-1【FAX】557-5411
  - ・NPO法人子育てネット行田事務局【郵送】〒361-0032 行田市佐間1-13-1【FAX】556-7765
- ▶問い合わせ 同課生涯学習担当 ☎556-8319、同協議会 ☎557-5400、同事務局 ☎556-7765



## 日産自動車(株)から貸与された電気自動車の納車式を行いました

日産自動車(株)から電気自動車「e-NV 200」が3年間無償貸与されることに伴い、3月14日に納車式が行われ、埼玉日産自動車株式会社代表取締役社長の森弘昭氏から工藤市長にゴールデンキーが手渡されました。

この式典は、二酸化炭素の削減だけでなく、走る蓄電池として活用できる多目的商用バン「e-NV 200」のさらなる普及を進めるため、日産自動車(株)が実施した「EVをもっと身近にプロジェクト！電気自動車活用事例創発事業」に本市が応募し、採択されたことにより開催されたものです。今後はこの電気自動車を、行田市教育委員会文化財保護課が行う遺跡の試掘調査に活用していきます。

この車両を活用することにより、省エネ・創エネのまち「行田エコタウン」の創出や「古代から未来へ夢をつなぐまちぎょうだ」の新たな一歩となることが期待されます。

▶**問い合わせ** 式典や本事業については環境課環境政策担当☎556—9530、活用方法については文化財保護課文化財保護担当☎553—3581



納車式に参加し、笑顔を見せる森弘昭社長(左)と中央日産株式会社の古林孝章エリアマネージャー(右)

## 合併処理浄化槽設置補助金を交付します

市では、河川の水質向上のため、し尿の他に台所や洗濯、風呂などの生活雑排水を合わせて処理する合併処理浄化槽への転換設置者に補助金を交付しています。補助金を希望する方は、内容を確認の上、手続きをしてください。

### ▶手続きおよびスケジュール

実施時期	手続き
4月1日～28日	事前申込書提出
5月上旬	公開抽選会および抽選結果通知(予算額を超える事前申し込みがあった場合に実施)
5月中旬	浄化槽設置届、補助金交付申請書提出
6月上旬	補助金交付決定通知(交付決定後に、設置工事に着手すること)

※環境課で配布している各種様式(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、直接同課へ提出してください。

### ▶対象 次の全ての条件に該当する方

- ・単独浄化槽またはくみ取り便槽から転換して合併処理浄化槽を設置する方
- ・行田市生活排水処理基本計画における浄化槽処理区域において、主に住居を目的とした住宅(居住部分の床面積が全体の床面積の2分の1以上)にお住まいの方
- ・住宅を借りている場合、賃貸人から合併処理浄化槽の転換設置の承諾を得ている方

### ▶補助金額(設置費、処分費、配管費の合計額が補助金額)

区分	交付金額	交付金額(※市内業者施工)	
設置費	5人槽	352,000円	372,000円
	7人槽	434,000円	454,000円
	10人槽	568,000円	588,000円
処分費	既存単独浄化槽	90,000円	
	既存くみ取り便槽	60,000円	
配管費	150,000円		

※浄化槽設備士が所属する設置工業者が市内業者の場合、設置費に20,000円の上乗せ補助を行います。

### ▶その他

- ・転換設置が条件になりますので、新築などの建築確認申請を伴う場合は、補助の対象になりません。
- ・設置工事は補助金交付決定後に着手してください。事前に着工された場合、補助の対象になりません。
- ・この補助を受ける方は、原則、既存単独浄化槽またはくみ取り便槽を撤去してください。
- ・予算の範囲内での補助となりますので、年度途中で終了する場合があります。
- ・きれいな河川をよみがえらせるため、保守点検や清掃の他に法律で定められている法定検査(7条・11条)を受けてください。

▶**申し込み・問い合わせ** 環境課環境政策担当☎556—9530

## 地球にやさしい行田エコタウン ～各種補助金を支給します～

次の各補助金は、いずれも予算の範囲内での補助となりますので、予算額に達した場合は受付期間中でも終了します。なお、補助金申請状況は市ホームページで公開(週1回程度更新)します。

### 住宅用太陽光発電システム設置補助金

#### ▶対象

- ・自らが居住する市内の住宅に電力を供給する目的で、1キロワット以上の発電システムを設置する方
- ・市税の滞納がない方
- ・建築基準法、都市計画法などの違反がない方
- ・行田市住宅改修資金補助金の交付を受けていない方
- ・市内業者との請負により設置する方

▶**補助金額** 1件につき8万円

▶**申請方法** 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、4月1日(金)～平成29年2月10日(金)に直接同課へ提出してください。なお、既に設置および工事に着手している太陽光発電システムは補助の対象となりません。必ず着工前に申請をしてください。

▶**補助予定数** 30件(先着順)

### 電気自動車等導入補助金

#### ▶対象

- ・市税の滞納がない市民および市内に本社、支社または事業所を有する事業者
- ▶**補助対象となる自動車**
- ・新車の電気自動車またはプラグインハイブリッド自動車であること
  - ・使用の本拠が市内にあること
  - ・リースによる導入でないこと

#### ▶補助金額

- ・1台につき10万円

▶**申請方法** 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、4月1日(金)～平成29年2月10日(金)に直接同課へ提出してください。なお、契約済みの電気自動車などは補助の対象となりません。必ず契約前に申請をしてください。

▶**補助予定数** 15件(先着順)

### 住宅用高効率給湯器設置補助金

#### ▶対象

- ・自らが居住する市内の住宅に、未使用の補助対象給湯器を設置する方
- ・市税の滞納がない方
- ・建築基準法、都市計画法などの違反がない方
- ・行田市住宅改修資金補助金の交付を受けていない方

#### ▶補助対象給湯器および金額

【ガスエンジン給湯機(エコウィル)】1台につき2万円

【燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)】1台につき5万円

▶**申請方法** 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、4月1日(金)～平成29年2月10日(金)に直接同課へ提出してください。なお、既に設置および工事に着手している補助対象給湯器は補助の対象となりません。必ず着工前に申請をしてください。

▶**予算額** 150万円

▶**問い合わせ** 同課環境政策担当☎556—9530

### 新 住宅用蓄電池設置補助金

#### ▶対象

- ・自らが居住する市内の住宅に、未使用の蓄電池を設置する方
- ・市税の滞納がない方
- ・建築基準法、都市計画法などの違反がない方

#### ▶補助金額

- ・1件につき5万円

▶**申請方法** 環境課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、4月1日(金)～平成29年2月10日(金)に直接同課へ提出してください。なお、既に設置および工事に着手している蓄電池は補助の対象となりません。必ず着工前に申請をしてください。

▶**補助予定数** 10件(先着順)



## 行田市公共施設等総合管理計画を策定しました

公共施設等の現状や将来の見通しなどを把握し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うことを目的として、「行田市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

この計画は、本市が保有する公共施設とインフラ資産を対象にしており、今後、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などに取り組む上での指針となるものです。

※公共施設…建築物系の施設で、いわゆるハコモノ。

※インフラ資産…市民の社会生活の基盤となる資産で、道路、橋りょう、上下水道など。

計画では、今後40年間の公共施設の更新等費用の総額は、約1,041億円、1年あたりでは約26億円となり、本市の投資的経費の実績額である約19億円の比で約1.4倍になると試算されています。

この結果を踏まえ、市では次のとおり目標を設定し、取り組んでいきます。

### 目標

- ・公共施設の保有量を、今後40年間で約27パーセント削減します。
- ・インフラ資産は、総量の縮減が困難なため、計画的な保全や改修へと転換します。

市では今後、市民の皆さんと情報を共有しながら、個別施設の統廃合や長寿命化などの方針を検討し、目標の達成を目指します。

なお、公共施設等総合管理計画は市政情報コーナーおよび市ホームページで閲覧できます。

▶問い合わせ 改革推進室ファシリティマネジメント担当(内線327)

## 新たな行田市みどりの基本計画を策定しました

市では、緑の保全・創出・活用を総合的かつ計画的に進めるため、都市緑地法第4条に基づき行田市みどりの基本計画を平成10年3月に策定しました。しかし、策定から18年が経過し、旧南河原村との合併、人口減少や少子高齢化など、社会情勢が大きく変化してきたことなどから、改めてみどりの現状を把握・解析し、現況に即した新たな「行田市みどりの基本計画」を平成28年3月に策定しました。

今後は、本計画に基づき、緑地の整備・保全や緑化推進の施策を実施していきます。

▼計画期間 平成28年度から平成44年度までの17年間

▼閲覧場所 市政情報コーナー、都市計画課、南河原支所、各公民館※市ホームページでも閲覧ができます。

▼問い合わせ 同課公園担当(内線5603)

## 都市計画に関する公聴会を開催します

埼玉県が決定する都市計画の変更案を作成するに当たり、市民の皆さんから意見をいただくため、公聴会を開催します。

▼日時 5月16日(月)午前10時30分

▼場所 「行田グリーンアリーナ」研修室

▼内容

- ・「行田都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の変更
- ・「行田都市計画区域区分の変更」
- ※「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」とは、都市計画法第6条の2に規定され、都道府県が広域的見地から都市計画の基本的な方針を定めるものです。

### 公述(公聴会で意見を述べる)の申し出

公聴会で意見を述べる場合は、事前に公述申出書の提出が必要です。

▼対象 市内に住所を有する個人および法人

▼提出方法 埼玉県都市計画課、埼玉県行田県土整備事務所、行田市都市計画課で配布している公述申出書に必要事項を記入の上、4月26日(火)午後5時15分(必着)までに持参または郵送で提出してください。※埼玉県電子申請届出サービスによる提出も可(届出サービスの詳細は、埼玉県都市計画課ホームページ)

### 変更の構想(原案)の閲覧

▼期間 4月12日(火)～26日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

▼場所 埼玉県都市計画課、埼玉県行田県土整備事務所、行田市都市計画課※期間中は、埼玉県都市計画課ホームページまたは市ホームページでご覧になれます。

▼問い合わせ 埼玉県都市計画課 ☎048-1830-5341 または行田市都市計画課計画担当(内線5605)

みんなで行こう! 田んぼアート  
みんなで描こう! 「ドラゴンクエスト」

## 2016 田んぼアート 田植え参加者募集



今年の田んぼアートは、今年30周年を迎える大人気ゲームシリーズ「ドラゴンクエスト」をテーマに描きます。田んぼアートの田植えに、ぜひ申し込みください。

### どなたでも参加できる田植え体験 一般参加者募集

- ▶期 日 6月12日(日)
- ▶場 所 古代蓮の里東側の田んぼ
- ▶内 容 午前中1時間程度の田植え体験
- ▶参加費 1人500円※大人・子ども共通
- ▶定 員 800人(先着順)
- ▶特 典 収穫後に米をプレゼントします

### 絵柄部分を植える田植えボランティアを同時募集

- ▶期 日 6月11日(土)・12日(日)
- ▶応募資格 中学生以上の方※ボランティア活動証明書を発行します。
- ▶参加費 無料
- ▶特 典 収穫後に米をプレゼントします。
- ▶そ の 他 11日優先で申し込みください。

- ▶申し込み 4月1日(金)～5月13日(金)に直接、電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で農政課に申し込みください。※FAXまたはEメールの場合は、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入してください。【FAX】556-4933【Eメール】tanboart@city.gyoda.lg.jp
- ▶問い合わせ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会(農政課内・内線386)



## 第59回埼玉県名刀展 ～由緒・伝来 歴史を語る日本刀～

大名家に伝来した刀をはじめ、戦国大名や幕末の剣術家が愛用した刀、埼玉にゆかりのある刀匠が作刀した刀など、鎌倉時代から現代までの名刀を紹介します。期間中、展示解説会や刀身彫刻、研磨の実演も行います。

- ▶期 間 4月23日(土)～5月15日(日)※4月25日(月)、5月9日(月)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場 所 郷土博物館企画展示室
- ▶入 館 料 【一般】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円(団体割引あり)

### 関連事業

- ▶刀身研磨実演
  - ・日時 4月29日(金)午前11時～正午、午後2時～3時
  - ・場所 郷土博物館ラウンジ
  - ・講師 白田修さん(研師)
- ▶刀身彫刻実演
  - ・日時 5月5日(木)午前11時～正午、午後2時～3時
  - ・場所 郷土博物館ラウンジ
  - ・講師 橋本琇巴さん(刀剣彫刻師)
- ▶展示解説会
  - ・日時 5月1日(日)・8日(日)午後1時30分
  - ・場所 郷土博物館企画展示室
  - ・講師 志塚徳行さん(埼玉県刀剣保存協議会長)
- ▶主 催 行田市教育委員会、埼玉県刀剣保存協議会
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

金梨地葵紋散時繪鞘合口短刀拵 水戸徳川家伝来



## 第31回さきたま火祭り



祭りのクライマックス「古代住居への点火」

- ▶日時 5月4日(水)午前10時～午後8時
- ▶場所 さきたま古墳公園

- ▶内容 採火行列、<sup>れんだい</sup>輦台行列、古代住居への点火、御神火降り、スターマイン(打ち上げ花火)、フリーマーケット、物産展、その他催し物(火祭り会場)など
- ▶無料バスの運行 JR北鴻巣駅～むさしのホール湯本、古代蓮の里～古墳公園南入口
- ▶臨時市内循環バス むさしのホール湯本～JR行田駅(午後8時40分最終便)
- ▶その他
  - ・駐車場台数に限りがあります。乗り合わせや公共交通機関をご利用ください。
  - ・会場周辺での路上駐車は、近隣の方の迷惑となりますので絶対にしないでください。
- ▶問い合わせ さきたま火祭り実行委員会事務局(埼玉公民館内) ☎559-0047(月曜日を除く午前9時～午後5時)

## JICAボランティア 体験談・説明会

発展途上国で活動するJICAボランティアの制度や内容について説明会を行います。ボランティアには技術系・医療系・教育系・農業系・スポーツ系などさまざまな職種があります。ぜひお気軽にご参加ください。

- ▶日時 4月19日(水)午後7時～9時
- ▶場所 大宮ソニックシティホール4階国際会議室(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶参加費 無料
- ▶その他 予約不要、入退場自由
- ▶問い合わせ JICA 青年海外協力隊事務局募集課 ☎03-5226-9813



## 武蔵水路改築事業が完了しました



水資源機構は平成22年8月に武蔵水路改築工事に着手して以来、約6年の歳月をかけて、14.5キロメートルの水路、排水機場、水門および放流口などの改築や新設を行うとともに、水路周辺の整備も進めてきました。

工事期間中は、市民の皆さんにご迷惑をお掛けしましたが、ご理解とご協力をいただき予定の期間内に完成させることができましたことを厚くお礼申し上げます。

4月からは、さらに安心・安全な施設となるよう適切な管理を行ってまいります。引き続きご理解ご協力をお願いします。

- ▶問い合わせ 利根導水総合事業所 ☎557-1501

## 不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

### さしあげます

- ▷電気ストーブ ▷すのこベッド ▷石油ファンヒーター ▷こたつ

### ゆずってください

- ▷パソコン ▷クラシックギター ▷ベビーベッド ▷ベビーカー ▷木製犬小屋 ▷大人用自転車 ▷椅子 ▷シュレッダー ▷液晶テレビ

▼問い合わせ FAX 5533-0792 環境課環境業務担当 ☎5556-5561

## 縦覧・閲覧制度を利用して 固定資産の確認ができます

固定資産税の納税に先立ち、「縦覧帳簿の縦覧」や「固定資産課税台帳の閲覧」によって、固定資産の内容を確認することができます。

### 縦覧帳簿の縦覧

土地または家屋に固定資産税が課税されている方は、縦覧帳簿で市内の土地または家屋の価格を縦覧することができます。

- ▶日時 4月1日(金)～5月31日(火)(土曜日、祝日を除く)
- 【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分
- 【日曜日】午前8時30分～正午
- ▶場所 税務課資産税担当

### 固定資産課税台帳の閲覧

固定資産税の納税義務者は、4月1日から平成28年度課税台帳を閲覧し、所有する固定資産の課税内容を確認することができます。

また、借地および借家人も、賃借権などの目的である固定資産に限って閲覧することができますが、賃貸借契約書などの確認を必要とします。詳しくは同課まで問い合わせください。

- ▶お願い 縦覧および閲覧ができる方かどうかを確認するため、運転免許証や健康保険証など本人確認ができるものを持参してください。また、代理の方が来る場合には、委任状なども併せて持参してください。
- ▶問い合わせ 同課資産税担当(内線233)



## 各種相談 (4月15日～5月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	4月26日(火)、5月12日(木) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	
行政	産業文化会館 2階会議室	4月18日(月)、5月2日(月)	午後1時30分～3時30分	地域づくり支援課(内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	5月11日(水)※予約制	午後1時～5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時(電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課(内線383)
人権	きっずプラザ あおい	5月11日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	5月1日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	4月19日(火)・26日(火)、5月10日(火)	午後5時15分～7時	

放射線量の測定値

・測定箇所 行田消防署本署地内  
3月22日(火) 午前9時 0.06マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.06マイクロシーベルト(晴れ)

## 骨粗しょう症検診 ～あなたの骨は大丈夫ですか～

骨粗しょう症とは、カルシウム不足から骨量が減少し、骨が折れやすくなる状態のことをいいます。早めに検診を受けて、自分の骨量を確認し、骨を丈夫にするためのきっかけづくりにしませんか。

対象	検診日時
次の生年月日に該当する女性 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ 昭和46年4月2日～昭和47年4月1日生まれ 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ 昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生まれ 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ 昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ 昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ	6月1日(水)午前9時～11時30分
上記生年月日以外の20歳以上の女性	6月2日(木)午前9時～11時30分

**場所** 保健センター  
**検査方法** 前腕のエックス線検査  
**定員** 各日220人※30分ごとの時間予約制  
**費用** 500円(70歳以上、生活保護世帯、市民税非課税世帯のいずれかに該当する方は自己負担なし)  
※市民税非課税世帯の方は、検診日の2週間前までに保健センターで手続きしてください。  
**持ち物** 健康手帳、生活保護世帯の方は生活保護受給者証  
**申し込み** 5月12日(木)から電話で保健センター

## 平成28年度 高齢者肺炎球菌予防接種

**対象** 次の①または②に該当し、これまで「ニューモバックスNP(23価肺炎球菌莖膜ポリサッカライドワクチン)」の接種を受けていない方

年齢	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生まれ
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生まれ
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生まれ
90歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれ
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生まれ
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日生まれ

②接種日現在、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)がある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方

**接種期間** 4月1日(金)～平成29年3月31日(金)  
①の方は、平成29年4月1日以降、定期接種として接種することはできません。  
**接種方法** 予防接種実施医療機関での個別接種(1回)  
※予防接種実施医療機関へ直接申し込みください。

**費用** 4,000円(生活保護受給者の自己負担はありません)  
**持ち物** 予診票(市内の予防接種実施医療機関にあります)、保険証または生活保護受給者証  
※①の方は保健センターから送付された若竹色の案内文(A4サイズ)  
※②の方は身体障害者手帳  
**注意** ・市外の医療機関で接種希望する方は、事前に保健センターへ連絡してください。医療機関を確認後、予診票を配布します(市外の医療機関には、予診票は置いていません)。  
・障害の程度など不明な点は、保健センターへ問い合わせください。

### 予防接種実施医療機関

赤井胃腸科	553-2233	荒木医院	559-3102	池畑クリニック	556-2295	いわね内科クリニック	554-1313
加藤内科医院	556-3253	川島胃腸科	553-0001	河本耳鼻咽喉科	555-2626	行田岡田医院	557-2311
行田協立診療所	556-4581	壮幸会行田総合病院	552-1111	行田中央総合病院	553-3360	行田ふれあいクリニック	555-1155
栗原医院	556-2272	小林内科医院	552-0362	さかつめ内科医院	553-5202	さきたまクリニック	564-6620
田代医院	553-2351	根本医院	555-1261	野口産婦人科	556-4292	ハビネス診療所	559-0082
松原医院	553-6700	南川げんきクリニック	554-8835	やまかわ内科クリニック	564-1488	吉田記念山本クリニック	558-3507

## おとなの健康

**こころの相談(要申し込み)**  
**日時** 4月27日(水)  
※時間は申し込みの際にお知らせします。  
**場所** 保健センター  
**対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方  
**その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

## ママ・パパ教室

これからママ・パパになる方を対象に、楽しく友達をつくりながら、子育てについての教室を行っています。ぜひご参加ください。

**日時** 5月17日(水)午後1時15分～4時(午後1時から受け付け)  
**場所** 保健センター  
**内容** 妊娠中の栄養の話、沐浴実習、フリートーク※初妊婦向け  
**対象** 妊婦とその家族  
**定員** 16人(先着順)  
**注意** 安定期に入った妊娠中・後期(16週～34週)の参加をお勧めします。  
**申し込み** 5月13日(金)までに直接または電話で保健センター



# 保健案内

保健センター  
長野2-3-17  
TEL:553-0053  
FAX:555-2551



## 子どもの予防接種

**期間** 4月1日(金)～平成29年3月31日(金)のうち随時(年間を通じて接種可)  
**場所** ①市内委託医療機関(通知に同封します)  
②県内の市外委託医療機関(かかりつけ医や里帰り先が市外にある方に限ります)  
**費用** 自己負担はありません。

種別	接種回数	定期接種年齢	通知対象
ヒブワクチン	1期初回(3回)※2	2カ月～5歳未満	平成28年2月2日～平成29年2月1日生まれの方
	1期追加(1回)※2		
小児用肺炎球菌	1期初回(3回)※2	3カ月～7歳6カ月未満	・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌、四種混合、BCGをまとめて送付します。 ・定期接種年齢が異なりますので、ご注意ください。
	1期追加(1回)※2		
BCG	1回	3カ月～1歳未満	
麻しん・風しん混合(MR)	1期(1回)	1～2歳未満	平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの方 ・麻しん・風しん混合(MR)、水ぼうそうをまとめて送付します。 ・定期接種年齢が異なりますので、ご注意ください。
水ぼうそう	初回(1回)追加(1回)	1～3歳未満	
麻しん・風しん混合(MR)	2期(1回)	年長児(就学前の1年間)	平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの方
日本脳炎	1期初回(2回)	※1 3～7歳6カ月未満	平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの方
	1期追加(1回)		
	2期(1回)	※1 9～13歳未満	平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれの方
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期(1回)	11～13歳未満	平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方
子宮頸がん予防ワクチン※3	3回	小学6年生相当女子(希望) 中学1年生相当～高校1年生相当女子	平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方

※1日本脳炎予防接種については、次の生年月日の方は特例対象者です。接種時期に気を付けてください。  
①平成8年4月2日～平成19年4月1日生まれ：20歳未満まで接種できます。  
②平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれ：第1期の未接種回数は、7歳6カ月未満、または9歳～13歳未満の間に接種できます(7歳6カ月～9歳未満で接種した場合、自費になります)。  
※2ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌予防接種について、接種開始年齢において接種回数が増えたり減りますので説明書をお読みください。  
※3子宮頸がん予防ワクチンについて、現在、積極的勧奨を差し控えています。接種希望の方は、母子健康手帳を持参の上、保健センターまでお越しください。  
※今年度対象者以外の方で、定期接種年齢内(予防接種制度で決められている)の未接種者は、早めに接種を済ませてください。予診票のない方は母子健康手帳を持参の上保健センターまでお越しください。  
※定期接種年齢を過ぎてしまうと、任意接種(自費)になりますのでご注意ください。

## 休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
4月17日(日)	壮幸会行田総合病院	5月3日(火)	壮幸会行田総合病院
4月24日(日)	清幸会行田中央総合病院	5月4日(水)	壮幸会行田総合病院
4月29日(金)	壮幸会行田総合病院	5月5日(木)	壮幸会行田総合病院
5月1日(日)	清幸会行田中央総合病院	5月8日(日)	清幸会行田中央総合病院

・診療科目……内科、小児科、外科  
・診療時間……午前10時～午後5時  
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。  
・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000  
・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111  
◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき  
・行田市消防署 ☎550-2123  
・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199  
◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」  
・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。  
・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時  
【日曜日、祝日】午前7時～翌日午前7時  
◇埼玉県大人の救急電話相談「#7000」  
・県内どこからでも「#7000」をプッシュし、音声ガイダンスに従ってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。  
・相談時間【毎日】午後6時30分～10時30分

## 在宅医療窓口

◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき  
・在宅医療支援センター ☎553-2060  
・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)  
◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき  
・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020  
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

## 子どもの健康

**乳幼児健診**  
**健診名** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診  
**場所** 保健センター  
**その他** 転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

世代間交流イベント 2週連続特別映画会

【第1週目】

- ▶日時 4月29日(金)午後2時
- ▶作品 星の王子さま
- ▶内容 サン＝テグジュペリの不朽の名作を映像化。パイロットと星の王子さまの出会いから別れまでを描いた、美しくはかないファンタジーストーリーです。
- ▶対象 児童

【第2週目】

- ▶日時 5月5日(木)午後2時
- ▶作品 綾小路きみまろの人生ひまつぶし
- ▶出演 綾小路きみまろ
- ▶内容 中高年のアイドル綾小路きみまろがお送りする「ふれあい旅バラエティ」。日本中に笑いを届けます。
- ▶対象 一般

※第1週目にお子さんが、第2週目に家族の大人の方が参加すると、子ども向けにささやかなお土産を差し上げます。いずれも場所は映像ホール。定員は80人(先着順)。

母子家庭等高等技能訓練促進費などを支給します

母子家庭の母親または父子家庭の父親が、就職の際に有利で生活の安定に役立つ資格を取得することを目的に修業訓練機関で受講する場合には「母子家庭等高等技能促進費」を、また受講修了後には「入学支援終了一時金」を支給します。なお、支給を希望する場合は、必ず事前に子ども未来課へご相談ください。

▶対象

市内に住所を有する母子家庭の母親、父子家庭の父親で、次の全ての要件に該当する方

- ・児童扶養手当の支給を受けている、または同様の所得水準にある方
- ・対象資格を取得するために、養成機関で1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる方
- ・働きながらまたは育児をしながら修業することが困難であると認められる方
- ・過去に高等職業訓練促進費の支給を受けたことがない方

▶対象資格

看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保育士、調理師、製菓衛生師など

▶支給対象期間など

【高等技能訓練促進費】

修業訓練の全期間※4月から支給期間の上限が2年から3年に拡大となりました。

【入学支援終了一時金】

修業訓練機関のカリキュラムを修了した場合

▶支給額

【高等技能訓練促進費】

- ・市町村民税非課税世帯……………月額10万円
- ・市町村民税課税世帯……………月額7万500円

【入学支援終了一時金】

- ・市町村民税非課税世帯……………5万円
- ・市町村民税課税世帯……………2万5,000円

▶その他 必要書類などは面接時に説明します。

▶問い合わせ 同課給付担当(内線292)



303 ▼問い合わせ 同課業務担当 ☎56410

▼元荒川第10処理分区

- ・藤原町1丁目の一部
- ・藤原町2丁目の一部
- ・藤原町3丁目の一部
- ・長野1丁目の一部
- ・長野4丁目の一部

▼元荒川第10処理分区

3月31日から、新たに次の区域で公共下水道の供用を開始しました。なお、区域の詳細は下水道課で閲覧することができます。また、併せて市のホームページでもご覧いただけます。

公共下水道の供用区域拡大のお知らせ

619530

▼公表場所 市政情報コーナー、南河原支所、中央公民館および各公民館

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎55

平成27年度版行田市環境報告書を公表しています

市では、環境の現状や環境に関する施策の進捗状況などを整理した「行田市環境報告書」を毎年度作成・公表しています。

このたび、平成26年度の実績をまとめた「平成27年度版行田市環境報告書」を作成しました。次の場所で公表している他、ホームページでも公開していますので、ぜひご利用ください。

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時  
休館日 4月4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)・5月2日(月)・6日(金)・9日(月)  
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

4月23日(土)から5月12日(木)までは、こどもの読書週間です

昭和34年に始まった「こどもの読書週間」。図書館では、子供たちが素晴らしい本に出会えるようさまざまな本の展示や紹介を行っています。また、この期間にはおはなし会や映画会、講座など、さまざまなイベントを開催しています。詳しいご案内は、図書館館内掲示または図書館ホームページをご覧ください。

新着図書

- ・絵巻で見る・読む徒然草(海北友雪/絵、島内裕子/監修)
- ・ガンルーヂュ(月村了衛/著)
- ・司馬遼太郎に日本人を学ぶ(森史朗/著)
- ・るるぶ真田丸 NHK大河ドラマスペシャル
- ・真田十勇士2(小前亮/作)
- ・五感ってナンだ!まるごとわかる「感じる」しくみ(山村紳一郎/著、坂井建雄/監修)

こどもカレンダーができました

イベント情報などを掲載した平成28年度の「こどもカレンダー」ができました。館内で配布していますので、ぜひご利用ください。



定例イベント\*親子で楽しいひとときを\*

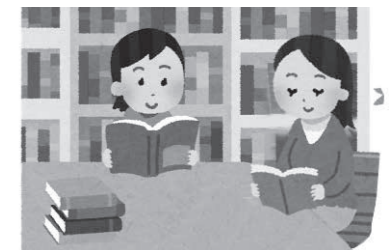
	日時	内容	対象	協力団体など
ボランティアによるおはなし会	4月17日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会
	4月23日(土)午前11時			おはなしタンパリン
	5月7日(土)午後2時			おはなしの会
	5月14日(土)午後2時			おはなしポケット
とことこおはなし会	4月20日(木)、5月11日(木) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児くらい	図書館職員が実施
てくてくおはなし会	5月1日(日) 午前11時～11時30分	絵本や紙芝居など	4歳児くらい～小学生	
英語のおはなし会	5月8日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	ハートイングリッシュスクール
子ども映画会	4月16日(土)午後2時	ぼくは王さま～ぞうのたまごとにせもの王さま～	幼児・小学生	図書館職員が実施

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

うたって、あそんでわくわく親子の絵本講座

絵本を通じたコミュニケーションは、子供たちに愛情を伝え生きる力を育みます。パパママ同士、赤ちゃん同士で触れ合うよい機会にもなりますので、ぜひご参加ください。

- ▶日時 4月22日(金)、5月13日(金) 午前10時30分～11時45分
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室(「みらい」内)
- ▶内容
  - ・絵本の読み聞かせ、歌遊び、わらべ歌などを親子一緒に楽しみます。
  - ・絵本の選び方や与え方について学びます。
  - ・子育ての不安や疑問など講師を交えてグループトークを行います。
- ▶講師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直美さん(いずれも埼玉県家庭教育アドバイザー)
- ▶対象 乳幼児と保護者
- ▶定員 15組程度
- ▶参加費 無料
- ▶その他 連続参加はもちろん、好きな日だけでも参加できます。事前に電話または図書館備え付けの申込書で申し込みください。



## 「さいたま輝き荻野吟子賞」の 受賞を報告

2月25日、本市在住の足袋職人・<sup>くるす</sup>末栖智香子さんが市役所を訪れ、「さいたま輝き荻野吟子賞(さわやかチャレンジ部門)」を受賞したことを工藤市長に報告しました。

行田足袋の全ての製造工程を習得し、平成26年度に埼玉県伝統工芸士に認定された末栖さん。今回は、国内外にアピールできる新たな足袋作りへの挑戦や技術の継承に尽力している功績が認められ、同賞の受賞へとつながったそうです。工藤市長から「これからも行田の足袋を盛り上げて欲しい」と激励の言葉を受けた末栖さんは、「伝統を守って履きやすい足袋を作りたいです」と抱負を語っていました。



## 趣向を凝らした企画で 来場者をお出迎え

2月21日、産業文化会館南側芝生広場で行田軽トラ朝市冬の感謝祭が開催されました。

地元の新鮮な農産物が低価格で手に入れることができるとあって、毎月大勢の方でにぎわう朝市。今回は冬の感謝祭として、カレーうどんの無料配布や商品を購入した方がピンポン玉をすくい、その数分だけ卵をプレゼントする企画など趣向を凝らした内容で来場者をもてなしていました。これから季節は春に変わり、軽トラックの荷台にはバリエーション豊かな品物がズラリと並ぶ予定です。生産者との会話を楽しみながら取れたての農産物などを求めに、毎月第3日曜日は少し早起きをしてみませんか。(午前8時～10時開催)※12月～2月は午前9時～11時



## 愛情込めて育てたサケの稚魚を放流

2月15日、(独)水資源機構利根導水総合事業所主催でサケの稚魚放流会が行われました。

今年は、中央小学校2年生の児童56人が参加。河川敷の清掃を行った後、サケの稚魚約2,000匹を放流しました。2カ月間、学校や自宅で育ててきた稚魚を利根川へ放した児童たちは、「バイバイ」「元気でまた会おうね」といつまでも見送っていました。



## ホールに響く、麗しのハーモニー

2月27日、「みらい」文化ホールで第20回行田市公民館ふれあいコーラス発表会が行われました。

市内の公民館で活動しているコーラスグループ16団体が舞台上に立ち、日頃の練習の成果を披露。「さくらさくら」「少年時代」など誰もが一度は耳にしたことのある曲を、出演者の皆さんは美しいハーモニーで歌い上げていました。今年は20回目を記念し、4人の講師による独唱も行われ、会場にいる誰もが充実した時間を過ごすことができたようです。



## 食と音楽を通じて 国際交流活動の第一歩

2月20日、VIVAぎょうだで「Friends Festival ～ともだちまつり～」と題した国際交流イベントが行われました。

このイベントは、さまざまな国籍の方との交流を深め、それぞれの文化などを理解することを目的に平成23年度から開催されています。今回の参加者は60人。豆腐を使ったパン作りやビルマ汁、ヤムウンセン、フムスといった多国籍料理の試食会、さらにはディズニー映画「アナと雪の女王」のテーマ曲であるLet it goを日本語だけでなく英語、韓国語、ポルトガル語で合唱するなどして、全員がこの交流会を楽しんでいました。食と音楽を通じて、参加者の皆さんは国際交流活動の第一歩を踏み出すことができたようです。



## けんらん 豪華絢爛に飾られた ひな人形に感激

2月26日から3月3日まで北河原公民館では、ひな祭りのイベントとしてひな人形が飾り付けられ、訪れた方を魅了しました。

この催しは4年前から実施され、今年も地域の方々の協力により、豪華絢爛なひな人形が並べられました。飾られたのは、7段飾り2組と御殿びなの他、吊るし雛や北河原小学校の児童による折り紙のおひな様など。28日は「ひな祭り演奏会」が行われるとあって大勢の方が同館を訪れ、和室に飾られたひな人形を見ると「とてもきれい」「今年是一段とすごいね」と思わず声を漏らし、感激している様子でした。



## こだわり溢れる手作りの品がズラリ

2月20日、アーツ&クラフツinぎょうだ2016が牧禎舎で開催されました。

アーティストがこだわって作った品が数多く並ぶとあって、雨にもかかわらず大勢の方が来場しました。来場者は、陶器や銀のアクセサリー、木製おもちゃなど個性豊かな品を吟味したり、木工や切り絵を体験したりとイベントを満喫。店主と交流を深めながら、ものづくりの魅力を再発見することができたようです。





### 高校バレー界で輝きを放つ 若きアスリート

#### 山口珠李さん(樋上・17歳)

今年1月に開催された全日本バレーボール高等学校選手権大会(通称「春高バレー」)で優勝し、日本一に輝いた下北沢成徳高等学校。今月は、このチームの主力メンバーとして活躍した山口珠李さんを紹介しします。

父も母もバレーボール選手というバレー一家で生まれ育った山口さんは、8歳のときに熊谷むさしバレーボールスポーツ少年団に入団しました。「1点をもぎ取るために、みんなで一つのボールを必死につなぐところが面白い」とすっかり夢中になってしまったそうです。そして、いつしか本気で競技に向き合うようになり、さらなる高みを目指して鷺宮東中学校に入学しました。2年生になるとミドルブロッカーとして頭角を現し、関東大会に出場するなどチームに欠かすことができない存在に。3年生のときには埼玉県選抜のメンバーにも選出され、JOCジュニアオリンピックカップで同世代のトップ選手たちと互角に渡り合えるほど、成長を遂



げていったのでした。

中学卒業後の進路を決める際、山口さんは王子実践や共栄学園といった全国大会出場の常連校から誘いを受けたそうです。そんな中選んだのが、春高バレー3度の優勝を誇る名門下北沢成徳高校でした。「この学校で日本一になりたい」。一心不乱に毎日厳しいトレーニングに励んだことでパワーが加わり、得意とするブロックの技術が劇的に向上。秋から始まる春高バレーの予選から1年生ながらコートに立ち続け、その後は全日本女子ユースのメンバーにも選ばれるなど、日本バレー界にとっても活躍が期待される選手になっていきました。

前回の春高バレーではベスト8で敗退し、今大会に並々ならぬ思いで臨んだ山口さん。「絶対に優勝するんだ」と気持ちを全面に出し、相手エースが放ったスパイクを渾身のブロックで何度も跳ね返したそうです。全6試合を通じてサーブ、スパイク、ブロックにと得点を重ね、チームはついに全国約6千400校の頂点に。山口さんは「チームの優勝に自分が貢献できて、本当にうれしかった」と笑顔を見せます。

最上級生として4月からチームをけん引する立場になった山口さんは「積極的に声を掛けて、まとまりあるチームにしたい。そして、もう一度日本一になりたい」と気を引き締めた表情で意気込みを語ります。新たな挑戦に向かって高校バレー界で輝きを放つ若きアスリートは、最強のチームメイトと共に今日も汗を流します。

### 私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で  
広報広聴課へご応募ください。

- 俳句**
- 谷郷 大谷 峯生  
春風や跳ねる仔馬の眩しかり
  - 荒木 藤田 栄之  
春炬燵やがて一人となる二人
  - 須加 原 ちか子  
ほろ苦き思い出遙かふきのとう
  - 南河原 今村 文女  
春炬燵歳月刻む顔二つ
  - 持田 田子 敏枝  
春愁や見えざるものが見えにけり
  - 酒巻 風間ちま子  
正座して箏(びんば)奏で春を呼ぶ
  - 荒木 手島 一海  
一枝の桜を胸に友の逝く
  - 富士見町 鈴木スイ子  
潮騒と空の青さと金盞花
  - 下中条 梶原 銃司  
いく度も離つくるひ飾り継ぐ
  - 城西 鈴木 正夫  
放流の旅する稚魚に風光る
  - 渡柳 川田 静江  
春浅し背中に踊るランドセル
  - 荒木 森田 静  
野に街にやさしくそそぐ春の月
  - 富士見町 森 節子  
ひなかがり高2の孫の照れ笑い
  - 矢場 高田みつ子  
枝(えだ)へ思案の鳩や辛夷の芽
  - 佐間 須永 節子  
話し好き帰りしあとの余寒かな
  - 長野 野中せき子  
夜もすがら暖房の首風の音
  - 荒木 小林 康男  
良寛は子等と戯る春の雪
  - 持田 小倉 繁三  
再検の数値下がれと祈る春
  - 持田 丸山 麟一  
ほめられて一気にやる気木の芽吹く
  - 城南 橋本千枝子  
連山に夕日浮かせて日脚伸ぶ
  - (三沢 一水 監修)

## はじめまして



### 平成27年6月生まれのお子さんを募集します

○4月1日(金)～28日(木)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)  
※応募要領は市ホームページをご覧ください。  
○応募者多数の場合は、5月6日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成27年4月生まれのおともだち ★★★



鈴木 永叶ちゃん  
平成27年4月3日生まれ  
父・浩介さん 母・沙梨さん  
「世界一、可愛いおとぼけ顔!」



小林 侑愛ちゃん(長野)  
平成27年4月8日生まれ  
父・巧さん 母・理都さん  
「元気に育つてね!」



藤間 千翔ちゃん(谷郷)  
平成27年4月20日生まれ  
父・浩之さん 母・有紀さん  
「人に優しい子になってね☆」



中村 奏ちゃん(若小玉)  
平成27年4月11日生まれ  
父・玄さん 母・由布子さん  
「いつまでも笑顔の天才で!」



内田 旺佑ちゃん(長野)  
平成27年4月27日生まれ  
父・昌宏さん 母・千晶さん  
「元気で大きくなってね!」



野村 来羽ちゃん(城西)  
平成27年4月17日生まれ  
父・亮介さん 母・彩佳さん  
「明るく元氣な子になってね♡」

## ぎょうだの会社を クローズアップ!!

### 有限会社 山海物産

お客様のニーズに合わせて事業を展開



#### 会社プロフィール

代表取締役 木島 圭介

【事業内容】 乾物卸売小売業、慶弔贈答品卸売小売業、葬祭事業  
【住所】 小敷田381-7

有限会社山海物産は、主にお茶やノリの仕入れと卸売小売を行う乾物問屋として昭和48年に創業しました。品質にこだわりを持っている同社では、長年の取引で築き上げた独自のルートで商品を仕入れていきます。代表取締役の木島圭介さんは「お茶は、主に静岡産のものを扱っています。独自の製法で、のどごしに清涼感があるのが特徴です。うちのお茶を気に入ってくれている方も多いため」と説明してくれました。また、ノリもその年の出来の良い産地の情報を収集し、仕入れるそうです。そんなこだわりの品を市内外の飲食店やスーパー、百貨店に卸しており、特に業務用ノリを大量に提供している飲食店からは、その品質の高さが評価されています。

また、仕入れの腕を見込まれた同社は、取引先の百貨店から依頼を受け、30年程前から香典返しなど葬儀の返礼品も取り扱うようになりました。その後、堅実な仕事ぶりを聞きつけた近隣の葬儀会社から納品の依頼が、最近

は、定番のお茶やノリに加え、洋菓子やお茶漬け、缶詰など客の好みやニーズに合わせて、さまざまな返礼品を用意しているそうです。

近年では、葬儀の規模が縮小傾向にあり、返礼品の需要も減少傾向になっています。そこで「シンプルでも感動葬儀」をコンセプトに、行田市斎場を利用して、これまで培った知識や経験を生かした葬儀施行も手掛けるように。最初は知り合い中心だった利用者も少しずつ増えていて、自社管理製造の返礼品の提供や供花物の手配、印刷物の作成など、きめ細かい対応とリーズナブルな価格が好評だそうです。

今後について木島さんは「これまでお客様とのニーズに合わせて、柔軟に業態を変えてきました。積み重ねてきた実績を生かし、さらなる顧客満足を目指していければと思っています」と語ります。常に、客の目線に立つことを忘れない同社。今後、どのようなサービスを展開していくのか目が離せません。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。  
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

でかけませんか となりまち

# 北彩タウン情報

## 加須市

### IFSCクライミング・ワールドカップ(B)加須2016大会開催

2020年東京オリンピック・パラリンピックの追加種目候補として注目が高まっているスポーツクライミング。その競技種目の一つであるボルダリングのワールドカップが加須市で開催されます。

期 日	開始時間
4月23日(土)	【開会式】午前9時 【女子予選】午前9時30分 【男子予選】午後1時30分
4月24日(日)	【男女準決勝】午前9時 【男女決勝】午後2時

※参加選手数により、時間が変更される場合もあります。

- ▶場 所 加須市民体育館(加須市下三俣590)
- ▶入 場 料 【予選】1,000円【準決勝・決勝】2,000円  
【両日】2,500円

※小学生以下は無料  
※チケットはチケットぴあ、イープラスなど各種プレイガイドでお求めください。

- ▶そ の 他 24日の決勝は、午後1時からパストラルかぞ大ホールでパブリックビューイングを行います(入場無料)。
- ▶問い合わせ スポーツ振興課 ☎0480-62-6123

## 羽生市

### キャッセゴールデンウィークこどもまつり

- ▶日 時 4月29日(金)、5月3日(火)～5日(木)午前10時
- ▶場 所 キャッセ羽生(羽生市三田ヶ谷1725)
- ▶内 容 バルーン搭乗体験(係留)、おもちゃの病院、ステージイベント、羽生市キャラクターと記念写真撮影会など
- ▶問い合わせ キャッセ羽生 ☎565-5255

## イベント

### 行田春まつり

- ▼日時 4月17日(日)午後3時～8時
- ▼場所 公園通り(市役所前)市民プール前
- ▼内 容 春の植木市、さらさら獅子舞、新・行田音頭の披露など
- ▼團 行田市観光協会(商工観光課内・内線382)

### 行田とものつくり大学を結ぶコンサートVol.12

- ▼日時 4月22日(金)午後5時30分開演
- ▼場所 ものつくり大学体育館
- ▼内 容 【第一部】クラシックステージ【第二部】バンドステージ
- ▼入 場 料 無料
- ▼主 催 同大学、行田・ものつくり・音友会
- ▼後 援 行田市、行田市教育委員会他
- ▼團 同大学学生課 ☎564-3817

### 春の山草展

- ▼日時 5月1日(日)～3日(火)午前9時～午後4時30分(1日は午前10時30分から、3日は午後4時まで)
- ▼場所 コミュニティセンターみずしろ
- ▼入 場 料 無料

### 第五回写真展

#### 行田市年金写真クラブ

- ▼日時 5月20日(金)～22日(日)午前10時～午後5時(22日は午後4時まで)
- ▼場所 コミュニティセンターみずしろ
- ▼後 援 行田市文化団体連合会他
- ▼團 行田市年金写真クラブ会長長川崎 ☎090-2563-7665

### 行田市ゼリーライの大使

#### 潮崎ひろの、震災復興チャリティライブ#59、#60、#61

- ▼日時 4月24日、5月22日、6月26日の日曜日午前11時～午後3時30分※雨天中止
- ▼場所 忍城址
- ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン
- ▼観覧無料
- ▼主 催 (株)ポップ企画
- ▼團 同企画 ☎554-0789

### 星川の自然とキタミソウを守る会

#### 春の観察会と清掃活動

- ▼日時 4月10日(日)午前10時開始
- ▼集合場所 馬見塚第2集会所
- ▼その他 長靴を履き汚れてもいい服装でご参加ください。
- ▼團 星川の自然とキタミソウを守る会会長栗原 ☎557-0091

## 和が輝く アメリカ・キルトの世界

- ▼日時 4月13日(水)～17日(日)午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ※17日は午後3時まで
- ▼場所 郷土博物館
- ▼内 容 キルト作家林アメリカの作品を展示する
- ▼主 催 林アメリカ・キルト展実行委員会
- ▼後 援 行田市教育委員会
- ▼團 飛田 ☎556-2954

## 「懐」長野公民館 パッチワーク・キルト展

- ▼日時 4月13日(水)～17日(日)午前10時～午後4時
- ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11)
- ▼主 催 長野公民館パッチワーク教室
- ▼後 援 行田市教育委員会
- ▼團 飛田 ☎556-2954

## 大会

### 第28回 春の舞踏大会

- ▼日時 5月22日(日)午後1時～4時30分
- ▼場所 「行田グリーンアリーナ」サブアリーナ
- ▼バンド ワンちゃんバンド
- ▼参加費 1千円
- ▼主 催 行田市シリアルダンス連盟
- ▼後 援 行田市教育委員会、行田市体育協会
- ▼團 島崎 ☎554-3673



援 行田市教育委員会、行田市体育協会

### 平成28年度行田市民 卓球大会春季団体戦

- ▼日時 5月22日(日)午前9時
- ▼場所 行田グリーンアリーナ
- ▼種 目 団体戦【男子】1部・2部(4単1複方式) 1チーム4人以上【女子】1部・2部(2単1複方式) 1チーム3人以上
- ▼参加費 【男子】1チーム3千円【女子】1チーム2千円
- ※連盟未登録の場合は、それぞれ1千円増し
- ▼対 象 市内在住・在勤・在学の方
- ▼申 入 5月4日(水)午後7時までに種目、チーム名、メンバー名を記入し、郵送またはFAXで提出
- 【郵送】〒361-0022 行田市桜町3-17-14 行田市民卓球大会受付事務局松村【FAX】553-2685
- ▼團 松村 ☎554-3851

## 教室・講演会・講座

### 陸上教室

- ▼日時 毎月第1・第3日曜日の午前9時～11時※第1回は4月10日(日)
- ▼場所 行田グリーンアリーナ
- ▼内 容 走る跳ぶなどの陸上運動の基本を学ぶ
- ▼対 象 小学生
- ▼定 員 50人
- ▼費用 【入会金】1千円【月額】500円
- ▼主 催 行田市陸上競技協会
- ▼團 同協会 泉 ☎555-0814

### 小学生バドミントン教室

- ▼日時 4月24日～6月26日の毎週日曜日(全10回)午後2時30分～4時30分
- ▼場所 東小学校体育館
- ▼対 象 市内の小1年生～6年生
- ▼参加費 2千円
- ▼主 催 行田バドミントンスポーツ少年団
- ▼申・團 須永 ☎554-5657

### ソフトテニス教室

- ▼日時 5月15日～7月17日の毎週日曜日(全10回)午前9時～11時
- ▼場所 富士見公園庭

広告

広告



初心者弓道教室

▼日時 5月8日～6月12日の毎週日曜日(全6回) 午前9時30分～11時30分 ▼場所 総合公園弓道場 ▼対象 市内在住・在勤の18歳以上の方 ▼定員 10人(先着順) ▼参加費 3千円(道場使用料、保険料などを含む) ▼主催 行田市弓道連盟 ▼申 4月23日(出)・24日(日)午後1時30分から費用を添えて直接弓道場 ▼問 弓道連盟中島 ☎090-16021-4939

行田ロータリークラブ 第4回公開講演会

▼日時 5月21日(土)午後1時～2時30分 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 青山繁晴さん(株式会社独立総合研究所代表取締役社長兼首席研究員)による講演「国を守る、資産を守る」 ▼定員 500人 ▼入場無料 ▼申・問 電話またはFAXで行田ロータリークラブ事務局 ☎564-3001(月・水・金曜日の午前11時～午後2時)【FAX】564-3020(代表者名、電話番号、参加人数を記載)

藍染め布で小箱を作ろう

▼日時 4月30日(土)午後1時～4時30分 ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11) ▼内容 あらかじめ藍染めされた生地を使って、名刺が入るサイズの小さな貼箱を作る ▼対象 小学4年生以上 ▼定員 10人 ▼参加費 2千200円 ▼主催 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク ▼申・問 電話で同ネットワーク ☎552-1010(午前10時～午後4時)

巻き上げ絞リハンカチ

▼日時 5月21日(土)【1回目】午前10時30分【2回目】午後1時 ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11) ▼内容 牧禎舎で用意したハンカチ(45センチメートル)を使い、藍染めならではの絞り染め「巻き上げ絞リ」を体験する(初心者向け) ▼対象 小学6年生以上 ▼定員 各回4人 ▼参加費 1千500円 ▼主催 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク ▼申・問 4月5日(火)から電話またはEメールで同ネットワーク ☎552-1010(午前10時～午後4時)【Eメール】makite@tabigura.net

忠次郎蔵蕎麦打ち教室 第24期生(初級)

▼日時 5月28日(土)午後2時30分～4時 ▼場所 忠次郎蔵(忍1-4-6) ▼内容 登録有形文化財忠次郎蔵でそば打ちを体験する ▼定員 18人(先着順) ▼参加費 1千円 ▼持ち物 三角巾、エプロン、持ち帰り用バック ▼主催 NPO法人忠次郎蔵 ▼その他 希望者には引き続き中級・上級コースを用意しています ▼申・問 5月27日(金)までに電話で同法人 ☎556-9988(火～日曜日)の午前10時～午後3時

Above 英会話

▼日時 5月8日～7月31日の日曜日(月2回) 午後7時～9時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 生きた英語を楽しく学ぼう ▼定員 15人 ▼受講料 月額1千円(高校生以下は無料) ▼申・問 4月30日(土)までに電話またはEメールで新井 ☎080-6703-0123 【Eメール】neap.patch-adams0608above@ezweb.ne.jp

募集

親子記者

▼期日 8月8日(月)～11日(木) ▼内容 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加、被爆地や平和に取り組む人などへの取材 ※取材記録や記事は事務局へ提出 ▼対象 小学4～6年生とその保護者で、戦争被害や平和の尊さを伝えることに関心がある方 ▼募集人数 全国から18人(小学生1人とその保護者1人の9組) ▼参加補助 長崎市までの航空・鉄道往復運賃、主催者が用意するホテルの宿泊費、取材補助経費(1組当たり1万円) ▼応募方法 住所、応募者および保護者氏名(ふりがな)、性別、学年、学校名、電話番号(日中連絡可能なもの)、平和を願う一言メッセージを明記の上、5月9日(月)(当日必着)までにEメールで日本非核宣言自治体協議会※Eメールが送信できない場合に限りはがきでの応募可 【はがき】〒852-8117 長崎市平野町7-8 【Eメール】info@nucfreejapan.com ▼問 同協議会事務局 ☎095-844-9623

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ...申し込み・問い合わせ... 産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372 商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021 古代蓮会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784 行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487 http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

商工センター映画祭 「風と共に去りぬ」上映

▼日時 4月17日(日)午後2時上映開始 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「風と共に去りぬ」 ▼入場無料 ▼定員 300人(先着順) ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

古代蓮会館ブランド オープン記念事業

古代蓮会館入館料を2割引にします。展示室のジオラマや蓮のシアター、展望室からのパノラマをこの機会にお楽しみください。 ▼期日 4月22日(金) ▼その他 売店および屋外で100円均一の特別販売を開催

一青窈 TOUR 2016 人と歌く折々

▼日時 7月24日(日)午後5時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 一青窈 ▼入場料 全席指定6千500円※1人2枚まで ▼チケット取り扱い 4月23日(土)午前9時から同館で発売(残券がある場合は翌日前10時から電話受け付け可)

古代蓮の里ゴールデンウィークキャンペーン

▼期間 5月3日(火)～5日(木) ▼内容 期間中、古代蓮会館に入館した小・中学生を対象に、スタンプラリーを開催※入館料200円が必要 ▼その他 景品が無くなり次第終了

トレーニング室 新生活スタート ポイントアップキャンペーン

行田グリーンアリーナのトレーニング室では、新生活スタートポイントアップ期間として利用ポイントが2倍になるキャンペーンを実施します。ポイントをためた方には無料利用券(1回分)を進呈します(新規登録者講習会を受講した方)

グリーンアリーナ 窓口受付スタッフ

新規登録者を紹介したトレーニング室登録者にも無料利用券(1回分)を進呈。 ▼実施期間 4月18日(月)～5月8日(日)(4月25日(月)は休館) ▼利用時間 午前9時～午後9時 ▼利用料金 400円(障害者手帳提示による減額制度あり) ▼対象 高校生以上 ▼その他 初回は講習会を受講すること(直接または電話で予約) ▼勤務時間 月～金曜日 午後5時30分～9時30分(土・日曜日、祝日) 午前8時30分～午後9時30分のうち4～8時間程度 ▼業務内容 窓口受付および施設管理業務(週3日程度のローテーション勤務) ▼応募要件 土・日曜日、祝日の勤務が可能の方 ▼募集人数 2人程度(採用者が決定次第、募集終了) ▼時給 850円(試用期間の2カ月間は820円) ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申 履歴書(写真貼付)を持参の上、4月17日(日)までに直接行田グリーンアリーナ窓口

河川愛護モニター

▼活動期間 7月1日～平成30年6月30日(2年間) ▼活動内容 日常生活の範囲内で知り得た河川の情報を河川管理者に連絡する ▼応募要件 利根川付近に住む満20歳以上の方 ▼対象河川 利根川 ▼その他 手当を支給する予定です。 ▼申・問 5月6日(金)までに電話で国土交通省利根川上流河川事務所利根川所川俣出張所 ☎563-1992

その他

献血

▼日時 4月28日(木)午前10時～午後5時(正午～午後1時を除く) ▼場所 市役所正面玄関前 ▼内容 全血献血 ▼その他 献血カードを持参してください(お持ちの方)。 ▼問 埼玉県赤十字血液センター ☎048-720-8009



広告

広告

# 行田 歴史系譜 265

## 砲術形状図式

歴史を語るこの「いっぴん」  
博物館の収蔵庫から

1

郷土博物館では昭和63年の開館以来、多くの資料を収蔵してきました。今回から博物館が収蔵する資料の紹介を通して、行田市の歴史を探ってみます。

砲術形状図式は、忍藩士の火縄銃や大砲の訓練の様子を描いた絵巻物です。戦国時代、日本に火縄銃が伝来して主要な武器になると、その射撃術を職業とする砲(炮)術家が生まれました。

江戸時代には200を超す流派があったといわれています。

しかし、太平の世が続くと、砲術を実戦で生かす機会はなくなり、砲術は武士の嗜みでありました。砲術は武士の嗜みである武術の習得や心身鍛錬の科目となり、忍藩でも萩野流・武衛流・安東流の三流派が採用され、多くの藩士が鍛錬に励んでいました。この絵巻物は、そのなかの武衛流砲術の訓練の様子を描いたもので、巻頭の詞書によれば、安政4年(1857)に忍藩士岩崎長容が藩の砲術師範だった井狩直貞の息子のために描いたことが記されています。

この絵巻物の特徴の一つは、藩



砲術形状図式(角場における膝打)

士が訓練を行っている場所が推定できることです。平成24年に行われた埼玉古墳群の中の鉄砲山古墳の発掘調査で、多数の鉄砲玉が見つかりました。鉄砲山古墳はここで忍藩が鉄砲の訓練をしたことが名前の由来であり、博物館でも埼玉村で行われた射撃訓練の記録を所蔵していますが、発掘によってその場所が明らかになりました。絵巻にも古墳とみられる小山に向って、鉄砲を構える藩士の姿が描かれています。また、忍藩は大砲の訓練を久下(熊谷市)付近の荒川の河原で行いましたが、こちらも河川敷で大砲を撃つ様子が描かれています。

忍藩は嘉永6年(1853)に江戸品川沖の第三台場の警備を命じられ、藩士を現地に派遣しました。外国船来航に備えた警備のため、主力となる武器は大砲であり、砲術の重要性が高まりました。そのような中、藩士の砲術の訓練を詳細に描いた絵巻は全国的に見ても貴重な資料といえます。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

# こせに ちゃんが 行く!

福祉施設編

## 絆 なかまの家 (運営:NPO法人 CILひこうせん)

今月は「絆 なかまの家」に行ってきましたよ。平成17年4月に開設されたなかまの家では、障がいを持った人が地域で自立して暮らせるように、スタッフの皆さんが生活のサポートをしているんだ。現在は、6人が共同生活を送っているよ。

月曜日から金曜日は、日中それぞれが所属する障がい者施設で働き、夜はなかまの家で過ごしているんだって。土・日曜日は外出したり、自分の部屋でくつろいだりと思いきいのことをしてリフレッシュしているよ。お誕生日には仲間と一緒にパーティーを開くんだって。楽しそうだね。

入所者もスタッフもとても仲が良く、笑顔が絶えないなかまの家。明るくてアットホームな雰囲気がとても魅力的な施設だったよ。

【住所】長野4613-1 【電話番号】559-2555



このコーナーで紹介する施設を募集していますので、希望される場合は広報広聴課までご連絡ください。

編集・発行 / 行田市総合政策部広報広聴課  
TEL 556-1111 FAX 550-2116

**今月の表紙** 今年度、星宮小学校は開校130周年を迎えました。これに伴い、3月5日には記念式典を開催。式典では、創立60周年を迎えた熊谷市立星宮小学校と共同で制作した星宮かるたを使った大会も行われ、大いに盛り上がりました。自分たちが制作したかるたを手にし、にっこりと笑顔を見せる優勝チームの子供たち。地域に愛着を持ってもらうよう、同校ではこのかるたを活用していくそうです。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。

